

番号	19
事業名	松浦武四郎記念館特別企画展等事業費【拡充】
予算額（主な支出）	3,340 千円（特別展展示資料輸送業務委託料 936 千円）
特定財源	アイヌ政策推進交付金 560 千円（アイヌ狩猟図複製資料作成が対象）
事業の概要	<p>重要文化財に指定された松浦武四郎関係資料を 2 か月ごとに展示替えする企画展を開催するほか、武四郎講座やワークショップ（体験講座）などの開催、出前授業などにより、武四郎の優れた功績を広く発信する経費で、令和 6 年度は次の事業を実施する。</p> <p>【松浦武四郎記念館開館 30 年記念事業】</p> <p>開館 30 年を記念した特別展「(仮) 武四郎と龍馬」の開催や、記念誌の作成、記念館の過去、現在、未来を語る座談会を開くなど、30 年の歩みを振り返るとともに、松浦武四郎自筆の「アイヌ狩猟図」の複製資料作成など、記念館の未来へとつなぐ事業を展開する。</p>
事業の背景など	松浦武四郎記念館が、令和 6 年 7 月 3 日に開館から 30 年を迎えることから、日本で唯一の松浦武四郎の博物館として、これまでの 30 年の歩みを振り返り、さらに未来へと発展していくことを目指して、開館 30 年を記念した取り組みを行う。
目的・効果など	全国的に著名な坂本龍馬や幕末の志士たちに影響を与えた松浦武四郎の姿を紹介することで、武四郎への評価を高める。また、市民のみなさんに記念事業を通して一層、松浦武四郎に誇りを感じ、記念館に愛着を持っていただくとともに、市外からの来館者も増やし、松阪の魅力の発信につなげる。
事業スケジュール	R6.7～9 開館 30 年記念座談会の開催 R7.1～3 開館 30 年記念特別展「(仮) 武四郎と龍馬」の開催
添付資料	なし
備考	なし
担当課	産業文化部 文化課 松浦武四郎記念館 電話 56-6847